

泰山の古代遺跡探訪記

神奈川の古代遺跡シリーズ 001

神武寺・鷹取山探訪記その4 尾根上の巨石群

神武寺・鷹取山探訪記その1	神武寺裏参道に行く	http://www.gainendesign.com/taizan/Kanagawa/K001-jinmuji&takatori-1.pdf
神武寺・鷹取山探訪記その2	神武寺境内は女人禁制地だった！	http://www.gainendesign.com/taizan/Kanagawa/K001-jinmuji&takatori-2.pdf
神武寺・鷹取山探訪記その3	衝撃の神武寺奥の院！	http://www.gainendesign.com/taizan/Kanagawa/K001-jinmuji&takatori-3.pdf
神武寺・鷹取山探訪記その4	尾根上の巨石群	http://www.gainendesign.com/taizan/Kanagawa/K001-jinmuji&takatori-4.pdf
神武寺・鷹取山探訪記その5	鷹取山へ！	http://www.gainendesign.com/taizan/Kanagawa/K001-jinmuji&takatori-5.pdf

30-Mar-2010

Gainendesign Labo. Taizan

Copyright© by Taizan 2010 all rights reserved

586 Takakura Fujisawa-shi Kanagawa-ken Japan 252-0802

Tel/Fax 0466-43-4713 Email taizan@gainendesign.com HP <http://www.gainendesign.com/>

神武寺裏手の山（以降；神武寺山と記す）は神武寺境内から見上げると、ピラミッド型をした美しい三角形の山だ。頂上に至る参道上には夥しい数の巨石群が存在し、しかも人工が加わっていると考えられ、ある種の目的性も窺がえるし、山中に遙拝拠点としての神武寺が存在することから判断して、神武寺山は小型の「ピラミッド山」であるといえるだろう。このピラミッド山は前方遙かに見える鷹取山139mと連山をなして、ちょうどこの付近からややくだり、馬の背の尾根をゆくことになる。写真群は神武寺山から鷹取山に向かう入口にある巨石群である。



↑これが“蛙石”と名付けられた巨石…か

神武寺山から鷹取山へ進む途中の尾根伝いも小ぶりの巨石がまるで石畳のように続く。中央下の写真はその中にあった特異な石で、表面に線刻らしき痕跡が認められた。

中央上の写真は遠くからでもはっきりと分かるような白い特徴のある磐で、ちょうどこのあたりが馬の背になっていて頂上磐座の眺望とは別方向の西南～西方面の眺望が開け、休息にはもってこいの場所である。ここからは相模湾と江の島、大山、富士山という重要地点が望めるのである。ここに至って、改めて神武寺山の存在意義が理解できるのである。

↓「十州望」の名で紹介される地点↓→



↑線刻がある石



神武寺山から鷹取山への散策路。岩盤上を歩く・・・ということである。途中鎖場もあって低山にしては十二分に楽しめる。



鷹取山から神武寺山へ向かう時のゲートに当たる“石門”がこれらの巨石。通路を確保するために切り欠いていると考えられる。
神武寺山の禁足地はかなり広いのではないだろうか。前掲の菱形石碑付近の西側の石門とこの鷹取山近くの東側の石門とで区切られる空間が女人禁制とされた神聖領域であると思われる。空間の境を生み出す、巨石遺構によく付帯する『石門』の概念は非常に重要であると考えられる。



前ページの“石門”周辺の巨石群。左の写真の巨石はこぶりの2～3の石で支える石組構造となっている。右下の石組は明らかに何らかの意図でゴロタ石程度の石をくみ上げている。現状ではこの上に鉄塔が建設されており、以前に何がこの上に載っていたのかは今となっては分からない。
左の写真は高さ3mほどの巨石群であるが、ここには下部の石による支え構造がある。



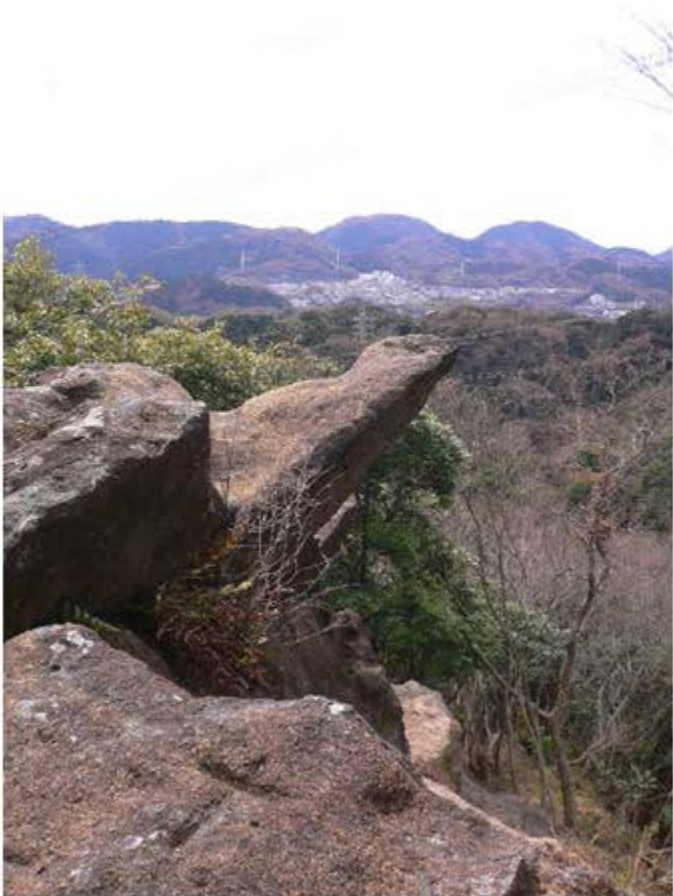
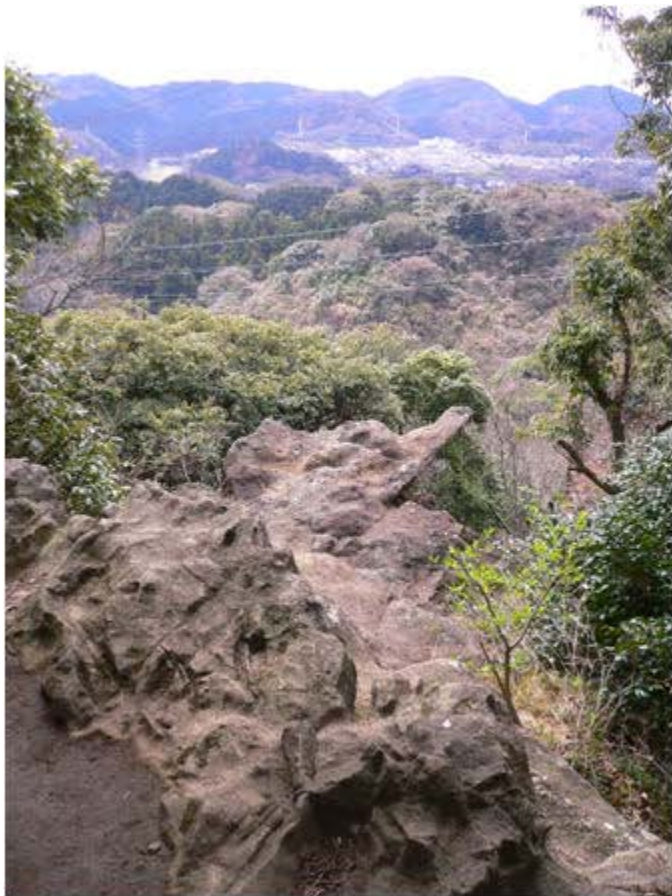
“石門”の南側には写真のような巨石群が連なっている。かなり危ない道ではあるが、回廊状になっていて巨石の周辺を巡ることができる。



この辺りは本当に面白いコースである。130mほどの低山にもかかわらず巨石の間をすり抜けたり、鎖場を通ったりする。散策には最高。ちなみにこの鎖場付近を「親知らず」という。ここを抜ければあと少しで鷹取山だ。



鷹取山に近づくと鎖場があるが、その手前に南側に張り出した不思議な形状の岩がある。前述の“亀石”（仮称）に呼応するならば、形状的にも“鶴石”（仮称）が相応しい。下部の平坦面は堆積層によるものと考えられるが、先端形状にはかなりの加工が施されているように見えた。実際この岩の先端方向は明らかに、右写真のように神武寺山を指示しているのである。



神武寺・鷹取山探訪記その1
神武寺・鷹取山探訪記その2
神武寺・鷹取山探訪記その3
神武寺・鷹取山探訪記その4
神武寺・鷹取山探訪記その5

神武寺裏参道に行く
神武寺境内は女人禁制地だった！
衝撃の神武寺奥の院！
尾根上の巨石群
鷹取山へ！

<http://www.gainendesign.com/taizan/Kanagawa/K001-jinmuji&takatori-1.pdf>
<http://www.gainendesign.com/taizan/Kanagawa/K001-jinmuji&takatori-2.pdf>
<http://www.gainendesign.com/taizan/Kanagawa/K001-jinmuji&takatori-3.pdf>
<http://www.gainendesign.com/taizan/Kanagawa/K001-jinmuji&takatori-4.pdf>
<http://www.gainendesign.com/taizan/Kanagawa/K001-jinmuji&takatori-5.pdf>

その5へ続く

